

# 八幡市休業要請対象事業者支援給付金申請書

八幡市様式1

八幡市長 堀口 文昭 様

(申請日)令和2年 月 日

※太枠内(受付番号)は記入しないでください

申請者 についての 情報	申請区分	1:中小企業・団体 2:個人事業主 ※いずれかに○		受付番号		
	フリガナ					
	事業者名 (法人名又は個人事業主名)					
	フリガナ		代表者 性別	M:男 F:女	代表者 生年月日	S:昭和 H:平成 年 月 日
	所在地 (現住所)	〒 ※番地や建物名まで記載してください				
	電話番号		メールアドレス			
	担当者名		担当者電話番号			
	業種	コード(下表参照)	具体的な業種	常時使用する 従業員数(人)		
	資本金(円)	円	法人番号			
	資本金及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください					
京都府休業要請対象 事業者支援給付金 について	京都府 受付番号		京都府の支援給付金を 申請した施設が所在す る市町村	市 町村		
施設 (※) について の情報	フリガナ				施設の種 類(別紙施 設コード一 覧から選 択)	
	施設名称 (店舗名等)					
	所在地	〒 ※番地や建物名まで記載してください				
	対応した期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで				
	休止等の対応内容	<input type="checkbox"/> 終日休止 <input type="checkbox"/> 営業時間の短縮(食事提供施設のみ) <input type="checkbox"/> 施設の一部休止				
	通常の営業時間	～				
	短縮後の営業時間 (営業時間の短縮を行っ た場合記入してください)	～				
	施設の一部を休止した場 合にその内容を具体的に 記入してください	※夜7時を過ぎて、酒類の提供はしていません→該当する場合に右へ○印を記入 ( )				
その他の協力内容(具体 的に記入してください)						

※八幡市内で休業等の対応を行った施設が複数ある場合は、別の用紙に下の欄(「施設についての情報」)のみ記入してください。

## 【業種コード表】

コード	業 種	具体例
1	サービス業	遊興施設、運動施設、レンタルショップ、学習塾、音楽教室、絵画教室、文教施設(博物館、美術館等)運営、集会施設(文化会館、公会堂等)運営、旅館業、ネイルサロン等
2	小売業	各種小売店(土産物店、古本屋等)、飲食店等
3	上記以外の業種	貸会議室運営等
4	組合・団体	企業組合、協業組合、事業協同組合、事業協同小組合、商工組合、団体

(注) 個人事業主及び別表2の1①(株式会社等)の方は、自身の業種にあてはまるものを1～3の中から選択してください。  
別表2の1②(企業組合等)及び2(一般社団法人等の団体)の方は、業種に関わらず4を選択してください。